



H.28.8.4

## 「オリンピック・パラリンピックムーブメント全国展開事業」 熊本県発会式 報告書

「スポーツ庁 オリンピック・パラリンピックムーブメント全国展開事業」熊本県発会式が、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本大学の先生方、ならびにNPO法人「ひとづくりくまもとネット」の担当の方々の参加を得て、平成28年8月2日（火）に熊本市植木文化ホールで開催されました。

NPO法人「ひとづくりくまもとネット」の高木誠司氏 司会進行のもと、はじめに熊本大学教授の中川保敬氏からご挨拶をいただきました。その後自己紹介を行った後に、本事業の概要について、「早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター 事務局長の杉山正明氏より説明がありました。

概要説明について、熊本県の担当の先生方から質問やオリンピック・パラリンピアンを派遣する際の「オリンピック・パラリンピアン紹介映像」などがあると教育効果が高まるなどのご意見やご要望などがあり、とても熊本県の今回の事業に対する期待の高さを感じさせる発会式でした。

また、NPO法人「ひとづくりくまもとネット」のご尽力で、今回の事業の横断幕を作成していただきました。



熊本大学 中川保敬氏



事業説明 杉山正明氏



熊本市植木文化ホール



「熊本コンソーシアム」発会式

なお、発会式後には熊本市教育委員会主催の「平成28年度運動部活動指導者研修会」が約100名の小中学校の部活動指導者が参加を得て行われました。熊本市教育委員会事務局の森田一孝氏から挨拶があり、その後、深見英一郎氏が「運動部活動の適正な推進とオリンピック・パラリンピックムーブメント全国展開事業」についての講演と概要説明をしました。

続けて、アトランタ、シドニーと2度のオリンピックに陸上競技女子10000mに出場された川上優子氏から講演がありました。講演では、自分のスポーツ体験を踏まえ、オリンピックになれた理由として、「メンタルの強さ」「ぶれない目標と自分を信じること」などを挙げられ、自分から頑張るという気持ちの強さが大切であるなど、貴重なお話をしていただきました。



深見英一郎氏



川上優子氏